

北上市 保育園DXの取組み

【概要】

本取組は、市民目線でよりよい自治体を目指した北上市の変革を目標にした取組の一環である点と、民間から採用したDX専門人材と現場職員主導でICT化やシステム導入自体を手段やきっかけに、楽しく変革志向にマインドチェンジし、他事業や民間にまで波及しはじめた自治体DXの成功事例である。

北上市が令和3年6月に民間からDX専門人材をDX推進リーダーとして任用して最初の具体的案件として計画・実行しているのが、公立保育園6か所と市の療育センター（児童発達支援施設）での業務改革プロジェクト、保育園DXである。

導入したシステムは令和4年3月から計画、準備を経て令和4年8月から順次導入した。保護者がスマートフォンに専用アプリを導入し、職員はタブレットの専用アプリ、業務用PCのWeb画面から登降園や現場で入力する情報や写真などのデジタルデータを使って、保護者と保育士の連絡や情報管理の負担を軽減している。登降園台帳への記入や園からのお便りを手書きからデジタル化で非接触にすることで感染症対策も実現している。

ただし、システムはあくまでも手段であって、プロジェクト支援体制や現場の意識変革を促す活動を経て、期待以上に北上市レベルでの効果を発揮している。

【取組による効果】

公立保育園への登降園、連絡帳、おたより等のシステム導入によって、コロナ対策としての非接触での登降園や保護者と園のやり取りが実現し、加えて当初から目指していた現場職員の意識変革、他事業での効果が表れている。

1 システムの直接的効果

- (1) システム導入で実現した機能を前提にした運用で、保護者と保育園の双方で時間的、心理的な負担が大幅に削減。
- (2) 保育記録の新たな手段として、タブレットで撮影した写真をお便りや記録用に使うことが可能になり、保育の質的向上と保護者目線でも日々の活動を写真で確認する等の満足度向上につながっている。
(保護者からは「欠席連絡がスマホでできる点、紙を探さずにスマホで通知を探せる点が本当に便利」との感想をいただいている。)
- (3) 園や市から保護者にクラス単位や一斉通知ができ、保護者が確認ボタンを押すことで未確認者が特定できる基盤を使って、急を要する連絡や重要な通知を行う手段になった

2 導入に起因する間接的効果

- (1) 職員に「紙・電話からデジタルへ」という意識変革をもたらし、大量の印刷や紙での配布をデジタルデータでの配布に次々に移行している。(クラス便り等)

- (2) 導入から数か月経った頃から、保育士の意識改革が起き、「今まで解決できなかった困りごとが解決できるかも?」と考えるように変革した。紙で行っていた保護者アンケートや土曜保育の確認などの既存業務を「これ紙をやめることでできませんか?」と現場がDX推進リーダーに改善相談を持ち込み、他部門の協力を得ながら解決しはじめている。

【創意工夫や先進性】

1 創意工夫

- (1) 導入前から園長先生や現場にデジタル化のメリットを体感できるように、導入前の保護者の同意手続きを紙ではなく、QRコード配布してWebのフォームから処理する仕組みを取り入れ、プロジェクトに対する敷居を下げることに成功した。
- (2) 保育園DXとして持続可能な活動にするために、DX推進リーダーが導入検討時から全園を訪問し、現場の職員の現状認識や問題意識を聞き出して一体感を醸成した。加えて導入決定後はICT化に伴う急激な業務変更に伴う現場の混乱を想定し、各園の担当者とDX推進リーダー、子育て支援担当部門でチャットグループを作り、何でも質問できるデジタルコミュニティの場を形成し、運用開始後の現在も活発に業務改善の相談が行われている。

2 先進性

- (1) デジタル機器が導入されたことで、「保育園でのイベントを録画し、保護者にビデオで公開したい」という創造的な発想が生まれ、その相談が他園にも共有されることで公立園全体での新たな保育サービスや質的向上につながる活動が明らかに増加した。
- (2) 北上市の保育園DXの取組を積極的に外部発信する方針をとり、8月開催の保育ベンダー主催のオンラインイベントで、北上市の取組を講演した。

【他事業等への波及、地域活性化の見通し】

1 他事業への波及

公立保育園が紙を使わないアンケートやお便りが常識となり、保育園向けの配布物を依頼する他部門に対して、常にデジタルデータでの提供を求めることで、市役所の他部門が「紙の大量印刷や郵送、配布が問題?」と気づくきっかけとなっている。

2 地域活性化の見通し

ベンダー主催のオンラインイベントでの北上市の講演を聞いた市内の私立こども園から市に対してDXの相談が実際にきて、現在はテスト利用しながら公立園での取組を参考に検討していることから、地域での取組に広がり始めている。

【特に貢献している点】

北上市の変革を目標にした取組の一環であった保育園DXの取組とはいえ、市の他部門にペーパーレス推進などの模範として影響を及ぼし始めていることは想定以上の効果であり、保育園DXの取組が北上市の自治体変革に対して明らかにさざ波を起こしている点が特に貢献している。

【今後の期待】

北上市が目指すDXは「市民にとって良し」「市にとって良し」「働く職員にとって良し」の三方良しのDXである。

保育園という役所の一つの部門がきっかけとなり起き始めた自治体変革のさざ波が、市役所にとどまらず地域全体にうねりを巻き起こし、大きな自治体変革の波となるよう走り続けていく。